

【25】

テーマ 「自分らしさ」について考える

タイトル 好きなもののいろいろ

【学習のポイント】

○人の好きなものや性のあり方などは多様であることを理解する。

○それぞれの人の「自分らしさ」を肯定的に考えることができる。

【すすめ方】（福米西小学校：90分）

流れ	分	主な活動	主な発問等	留意点
導入	5 10 (15/15)	1 活動のねらい、話合いのルールを確認する。 2 アイスブレイク	■「自分らしさ」について考えていくことを伝える。 ■まじめなおしゃべりをしながら「テーマ」について理解を深める活動であることを伝える。 ■グループごとに、1人2分以内で自己紹介と、「好きな○○とその理由」を話しましょう。 ■話す順番は、じゃんけんで決めましょう。	◆おしゃべりのルール（参加・尊重・守秘）について説明する。 ◆1グループの人数は、4～5人とする。 ◆話しやすい雰囲気になるように場を和ませる。
展開 1	4 1 10 (15/30)	3 自分の好きなものや好きなことについて考える。	■ワークシートに自分の好きなものを思いつくまに書きましょう。 ■紹介したい順番をつけましょう。 ■同じグループの人に5番目まで紹介しましょう。	◆ワークシートはあらかじめ配布しておく。 ◆再度、おしゃべりのルールを簡単に確認する。
展開 2	5 10	4 男らしさ、女らしさとは何かについて考える。 5 グループ内で違いについて考える。	■「好きなものシール」を「男らしい、女らしい」のどの辺りになるのか考えて貼りましょう。 ■一人ずつ紹介しましょう。紹介が終わったら、なぜ、人によって違いがあるのか、その理由をグループで話し合ってみましょう。	◆「好きなものシール」と台紙を配布する。 ◆違いだけでなく、気づいたことや思ったことなども話してもらうよう指示する。 ◆好きなものカードと模造紙を配布し、自由にカードを動かしてよいことを伝える。

	5 (20/50)	6 書きたかったけれど書かなかったものがないか聞く。	■実は書きたかったけれど書かなかったものや、紹介したかったけれど紹介しなかったものはありませんか。	◆理由のみを聞き、内容については言わなくてもよいことを伝える。 ◆意見が出ないことも予想される。その場合は、子どもの学習の中で出た意見を紹介する。
展開 3	4 10 15 (29/79)	7 自分や子どもが好きなものを好きと言えるようになるためには、どうしたらよいのか考える。 8 ワールドカフェ方式で意見を交流する。 (5分×3セット)	■考えたことをワークシートに書きましょう。 ■それぞれのグループで話し合った内容について、模造紙に書きましょう。 ■ホストの人はグループに残り、その他の人は違うグループに行って意見の交流をしましょう。 ■3回目は自分のグループに戻り、どんな話があったのかホストの人に教えてあげましょう。	◆模造紙の裏面に書くように指示する。 ◆ワールドカフェの方法について簡単に説明し、ホスト役を決めるよう指示する。
まとめ	8 3 (11/90)	9 ファシリテーターによるまとめを聞く。 ■「自分らしさ」は人によってそれぞれ。人に決められるものではない。 ■男だから、女だからという偏った考え方（ステレオタイプ）ではなく、その人を主体として考えることが大切。 ■好きなものも人それぞれだが、好きになる人も人それぞれ。性のあり方も人によって違ってよい。性はグラデーションで、男、女の2つに分けられるものではない。 ■オリンピックのテーマにもあった「多様性と調和」、一人ひとりが互いを認め合うことができる、そんな素敵な毎日が送れるとよい。 10 アンケートを書く。		◆「誰もが自分らしく輝くために」の内容も少し話せるとよい。

【配布資料】

〇〇小学校 PTA 研修

「自分らしさ」について考える～好きなものいろいろ～

☆自分の好きなもの（こと、人）

男らしい

女らしい

【模造紙（表面）】

男らしい

女らしい

【模造紙（裏面）】

だれもが安心して好きなものを好きと言えるようになるためには、どうしたらよいでしょう。